

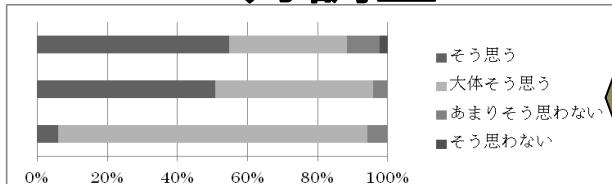
学校だより (2月実施アンケート集計号)
みややま
 京都市立小栗栖宮山小学校 校長 畠田 靖久

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回は、11月調査と比較して学校で検討した内容を報告いたします。半年の期間では、回答傾向に大きな変化がないこともあります、一部子どもたちの成長ととらえられたり、課題として検討していく必要があつたりする内容もうかがえます。この結果や分析を27年度の取組にいかしていきます。

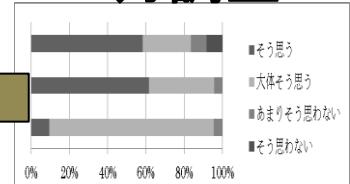
1 学校での様子

児童	学校はたのしいですか。
保護者	子どもは楽しく登校している。
教職員	子どもたちは楽しく登校している。

2月調査

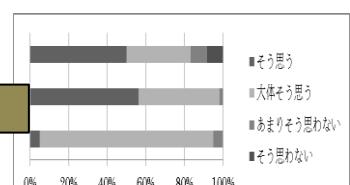
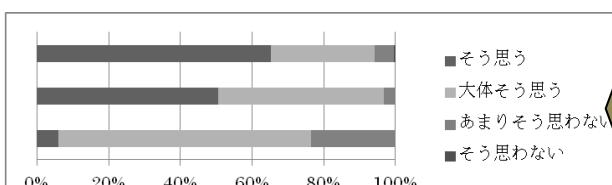


11月調査



2 友達との関わり

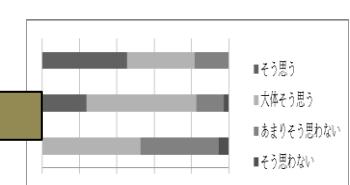
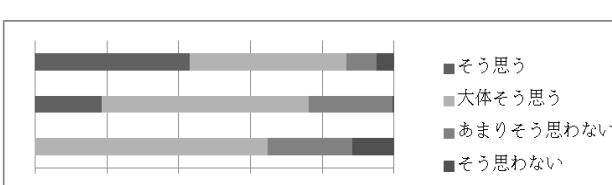
児童	友達と仲良くしていますか。
保護者	子どもは友達と仲良くしている。
教職員	子どもたちは友達と仲良くしている。



学校生活についての設問です。回答の傾向については変わらず、児童の9割程度が学校生活を楽しいと回答しており、「そう思う」の回答については保護者、教職員と少なくなっています。子どもたちは学校生活の中で様々な出来事があつても、それを整理し楽しく学校生活を送ろうとしていることのあらわれかもしれません。学校としては友達関係や学校生活においての個々の悩みについての解決も図っていきたいと考えています。ご家庭でも心配なことがあれば学校へお声かけください。

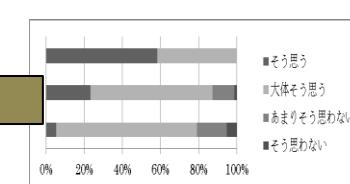
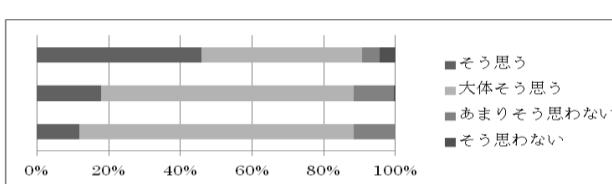
3 子どもの学力

児童	授業で学習したことが分かっていますか。
保護者	子どもは学習の内容をよく理解している。
教職員	子どもたちは学習の内容をよく理解している。



4 学校の授業

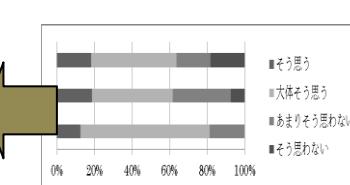
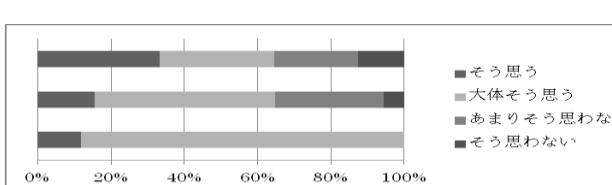
児童	学校の授業はわかりやすいですか。
保護者	学校は子どもが学びやすい授業を行っている。
教職員	一人一人が考えたり分かちたりする授業を工夫している。



学習や学力についての設問です。学校ではよりよい授業づくりに向けて研修をすすめています。一人一人が活躍し、学力を高めることができる学習を検討しています。一方で学習内容の理解の状況については、児童、保護者、教職員でより高めていきたいという思いがうかがえます。学校でもがんばっている面は積極的に認めつつ、課題については学級懇談や個人懇談で伝え、学力の向上を図っていきたいと思います。

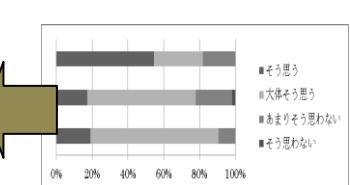
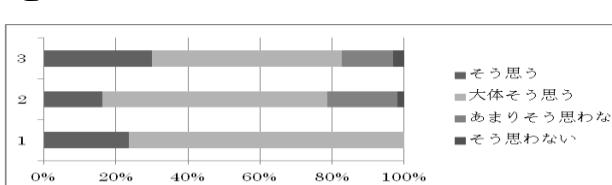
5 読書習慣

児童	本や新聞などをよく読んでいますか。
保護者	家庭で子どもに本や新聞などを読むようにすすめている。
教職員	子どもたちにすすんで読書に取り組むように指導している。



6 聞くこと・話すこと

児童	人の話をしっかりと聞いたり、すすんではなしたりしていますか。
保護者	子どもは人の話をしっかりと聞いたり、自分の思いや考え方を話したりしている。
教職員	子どもたちにしっかりと話したり聞いたりする指導をすすめている。



「いつも手元に本を」を合言葉に読書指導をすすめてきました。本を読んでいると自信をもって回答する児童が増えています。今後も図書室や教室の読書に関わる環境整備や指導をすすめ、自ら本を手に伸ばす子どもを育てていきたいと考えます。今年度は国語科を中心に授業の研究を行い、特に話し合い活動の場を意識的に設定しようとしてきました。教職員の指導に対する意識は向上しているものの児童に波及しきっていません。今後の課題として受け止めています。

7 家庭学習

児童	おうちで宿題や自分で決めた学習などに毎日取り組んでいますか。
保護者	家庭で子どもに学習習慣がつくように努めている。
教職員	子どもたちに家庭学習の習慣が定着するように指導している。



11月調査



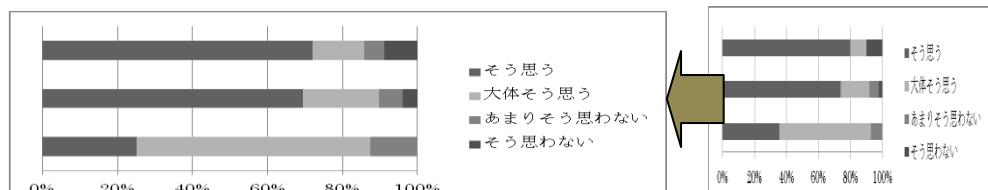
8 生活習慣

児童	早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきなどの規則正しい生活がでていますか。
保護者	家庭で子どもに早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきなどの生活習慣がつくように努めている。
教職員	子どもたちに基本的な生活習慣が身に付くように指導している。



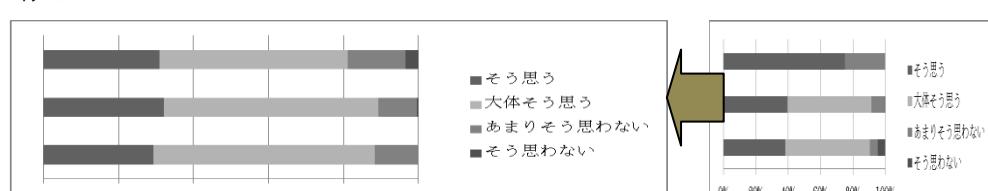
9 生活習慣2

児童	毎朝、集団登校がでていますか。
保護者	家庭で子どもが集団登校するように送り出している。
教職員	子どもたちに毎朝、集団登校するように指導している。



10 あいさつ・言葉づかい

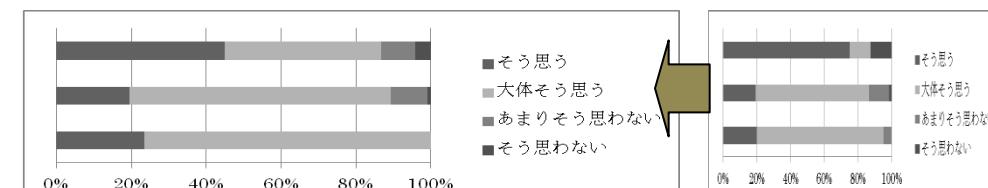
児童	元気にあいさつをしたり、ていねいな言葉で話したりしていますか。
保護者	家庭で元気なあいさつやていねいな言葉づかいをするようにしている。
教職員	子どもたちにあいさつや言葉づかいの指導をしている。



日常の生活習慣についての設問です。グラフの形を見ると回答傾向については変わっていません。設問ごとに見ると「8 生活習慣」において「そう思う」と自信をもって回答する児童が増えています。本校では、8年間にわたって「歯と口を中心とした健康教育」に取り組み、歯みがきを中心に生活習慣の改善に向けた取組をすすめてきました。その成果をいかしていきたいと考えています。また、「7 家庭学習」についてはさらに学校からの情報発信も検討していく必要があると考えています。

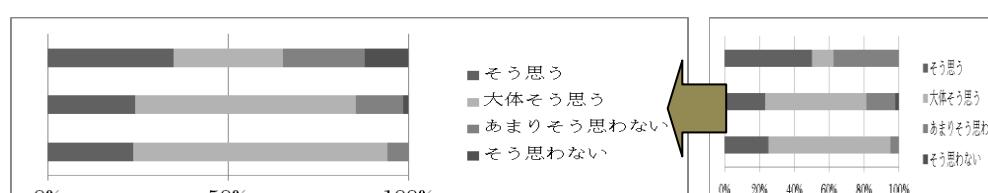
11 学校の取組 1

児童	学校の先生や友達は自分を大切にしてくれていますか。
保護者	学校は子ども一人一人を大切にした教育活動をすすめている。
教職員	子ども一人一人を理解し、その子に応じた指導をすすめようとしている。



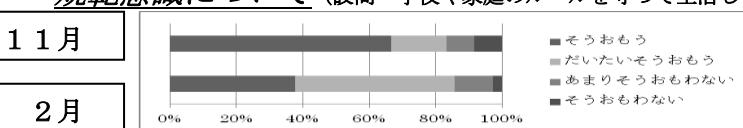
12 学校の取組 2

児童	困ったことがあれば先生に相談していますか。
保護者	学校は子どものことなどを相談しやすくしている。
教職員	子どもや保護者の相談をすすんで聞くようにしている。



学校と児童、家庭との連携という視点で学校の取組についてふりかえる設問です。学校では、一人一人の子どもが学校の中で自分と集団とのよりよい関わりを意識でき「心の居場所」ができるように取組を検討しています。また、スクールカウンセラーを活用し、必要に応じて児童の思いや考え方を聞き取るようにしています。その中で今年度はスクールカウンセラーによる授業を各学級で行い、自分の心の有り様についてふりかえることができるようになりました。子どもたちが悩みを打ち明けられる環境の整備をすすめています。

規範意識について (設問 学校や家庭のルールを守って生活していますか。)



児童アンケートには、「規範意識」を問うています。11月と2月の回答の様子です。「そう思う、だいたいそう思う」「あまりそう思わない、思わない」で分けて見ると大きな変化はありません。ルールを守って生活していると自信をもって回答する「そう思う」は減っています。保護者アンケートの一言の欄に「ルールを守るような指導を」ということがありました。検討課題として受け止めていきます。

「ルールをきちんと守るような指導」「漢字や計算などの基礎的な学力の定着」など学校の取組について、「参観や行事などの内容や計画」などについてご意見をいただきました。アンケートの設問の内容と関わることです。学力については、それぞれの学年できちんと身に付けることができるような指導がすすめられるように更に検討をすすめています。一方で集団登校により安全に登校できたことへの感謝の気持ちや楽しく学校生活を送っていることについての喜びの声もありました。来年度に向けてのはげましとして学校もがんばっていきます。